



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月8日

上場会社名 セントケア・ホールディング株式会社

上場取引所 東

コード番号 2374 URL <https://www.saint-care.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤間 和敏

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 瀧井 創 TEL 03-3538-2943

四半期報告書提出予定日 2023年8月14日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向けライブ配信及び当社サイトに動画掲載)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績 (2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	13,400	3.0	785	7.8	791	4.9	485	△2.2
2023年3月期第1四半期	13,015	10.6	728	△0.4	754	3.4	495	3.1

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 488百万円 (△2.2%) 2023年3月期第1四半期 499百万円 (3.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	19.64	19.44
2023年3月期第1四半期	19.85	19.66

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	28,948	14,541	50.0
2023年3月期	29,530	14,645	49.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 14,460百万円 2023年3月期 14,564百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	0.00	-	24.00	24.00
2024年3月期	-	-	-	-	-
2024年3月期 (予想)	-	0.00	-	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	27,374	4.5	1,459	6.1	1,423	2.3	917	2.6	37.14
通期	55,350	5.3	3,100	22.1	3,077	13.6	2,000	16.7	80.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	24,998,733株	2023年3月期	24,998,733株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	300,168株	2023年3月期	300,168株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	24,698,565株	2023年3月期1Q	24,981,031株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想に関する事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の法的位置付けが5類に移行するなど、社会・経済活動の正常化の動きが進む一方、資源・原材料価格の高騰やエネルギー価格の高止まり、世界的な金融引き締めによる為替変動を背景に物価上昇が進行し、先行きは依然として不透明な状況であります。

当社グループを取り巻く経営環境は、超高齢社会を背景に今後もサービスに対する需要の増加が予想されております。その一方で、生産年齢人口の減少とともに人材の確保がより一層厳しさを増しており、従業員の採用・定着に加えて生産性の向上が重要な経営課題となっております。また、新型コロナウイルス感染症に対しては、感染拡大下においてはその影響を色濃く受ける形となるため、予断を許さない状況は続いております。

当社グループは、介護保険制度の変化に対応していくとともに、引き続き中重度・医療的ニーズの高いお客様への対応を重要課題として取り組み、「これまで、これからも、ずっと在宅」をスローガンに、お客様が住み慣れた地域で生活し続けることを可能にするソリューションを提供してまいります。当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた2023年3月期からの回復フェーズとして想定通りの緩やかな改善基調のなか、滑り出しとしては堅調に推移いたしました。積極出店を進めている訪問看護や多機能型サービスが成長を牽引している他、これまで利用控え等により苦戦していたデイサービスにおいても前年同期比を上回る形で集客が出来ており回復傾向にあります。この結果、売上高では134億円（前年同期比3.0%増）となりました。

費用面においては、コロナ禍におけるサービス継続・支援のために重層化となっていた運営体制の正常化に向けた取り組みを進めており、人員配置等を中心に見直しを行っております。また、当期の新規出店計画は前期と比較して施設系サービスでの開設をやや抑制していることから、当第1四半期連結累計期間では消耗品費等の開設に伴う準備費用が減少しました。

この結果、営業利益では7億85百万円（同7.8%増）、経常利益は7億91百万円（同4.9%増）と何れも増益となっておりますが、親会社株主に帰属する四半期純利益では税効果として法人税等が増加したことにより4億85百万円（同2.2%減）と減益となりました。

当第1四半期連結累計期間におけるセグメントの経営成績を示すと、次のとおりであります（セグメント間取引を含む）。

・介護サービス事業

訪問系サービスでは、訪問介護において、新規でのお客様獲得は進んでいるものの、休廃止等の影響によりお客様数が減少したことで減収減益となりました。一方で、訪問看護においては、前期15ヶ所の開設に加えて、当第1四半期連結累計期間に3ヶ所を開設したことでお客様数が増加し、人材採用にかかる費用が減少したことなどにより増収増益となり、訪問系サービス全体でも増収増益となりました。

施設系サービスでは、看護小規模多機能型居宅介護において、前期に開設した6ヶ所の拠点が順調に収益貢献したことで増収増益となっております。また、施設系サービス全体においてもデイサービスの改善などもあり、増収増益となりました。

これらの結果、売上高は131億58百万円（前年同期比2.9%増）、営業利益は5億42百万円（同3.0%増）となりました。

なお、当社が推し進めております「コミュニティNo.1戦略」については、当第1四半期連結累計期間末日において33ヶ所運営しており、今期においても積極的にエリアを拡大してまいります。

・その他

その他においては、セントワークス株式会社では2023年3月31日付で労働者派遣事業を廃止しており売上高が減少しました。その一方でケアボット株式会社の介護ロボット販売事業が堅調に推移しました。その結果、売上高は3億47百万円（前年同期比1.4%増）、営業利益は31百万円（同405.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末（以下「前期末」という）より5億81百万円（前期末比2.0%）減少し、289億48百万円となりました。

流動資産は、前期末より3億28百万円（同2.0%）減少し、157億82百万円となりました。これは主に売掛金が2億65百万円増加した一方で、現金及び預金が6億48百万円減少したことによるものであります。

固定資産は、前期末より2億53百万円（同1.9%）減少し、131億66百万円となりました。これは主に投資その他の資産が2億8百万円減少したことによるものであります。

流動負債は、前期末より1億98百万円（同2.7%）減少し、72億57百万円となりました。これは主に未払金が9億14百万円増加した一方で、賞与引当金が8億79百万円、未払法人税等が3億37百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、前期末より2億79百万円（同3.8%）減少し、71億49百万円となりました。これは主に長期借入金が2億60百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前期末より1億3百万円（同0.7%）減少し、145億41百万円となりました。これは主に利益剰余金が1億7百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間における業績を踏まえたうえで、通期の業績予想については、2023年5月15日に発表いたしました業績予想から変更はありません。今後、何らかの事情により業績予想から変更が生じた場合には適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,687,944	6,039,006
売掛金	8,212,105	8,477,760
棚卸資産	119,443	115,773
その他	1,104,858	1,162,765
貸倒引当金	△13,864	△12,852
流動資産合計	16,110,486	15,782,454
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,825,191	4,881,232
リース資産(純額)	2,600,992	2,554,675
その他(純額)	1,391,301	1,381,153
有形固定資産合計	8,817,485	8,817,061
無形固定資産		
のれん	374,894	356,610
リース資産	4,129	3,097
その他	273,821	248,891
無形固定資産合計	652,845	608,599
投資その他の資産		
差入保証金	2,122,003	2,113,626
その他	1,827,674	1,627,138
投資その他の資産合計	3,949,678	3,740,764
固定資産合計	13,420,009	13,166,425
資産合計	29,530,496	28,948,880
負債の部		
流動負債		
買掛金	540,505	485,245
1年内返済予定の長期借入金	1,134,980	1,130,022
リース債務	183,134	181,880
未払金	3,127,063	4,041,791
未払法人税等	446,349	108,863
賞与引当金	1,341,571	461,879
その他	682,395	847,908
流動負債合計	7,456,000	7,257,591
固定負債		
長期借入金	2,260,521	2,000,077
リース債務	2,958,661	2,913,723
退職給付に係る負債	1,910,975	1,947,780
資産除去債務	157,342	162,062
その他	141,751	126,286
固定負債合計	7,429,252	7,149,930
負債合計	14,885,252	14,407,522

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,772,405	1,772,405
資本剰余金	1,728,305	1,728,305
利益剰余金	11,389,527	11,281,776
自己株式	△246,392	△246,392
株主資本合計	14,643,845	14,536,095
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	△79,187	△75,321
その他の包括利益累計額合計	△79,187	△75,321
新株予約権	80,584	80,584
純資産合計	14,645,243	14,541,358
負債純資産合計	29,530,496	28,948,880

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	13,015,614	13,400,663
売上原価	11,341,786	11,656,372
売上総利益	1,673,827	1,744,291
販売費及び一般管理費	945,790	959,172
営業利益	728,036	785,118
営業外収益		
受取利息	1,120	1,034
受取配当金	2,929	2,101
受取保険金	2,520	3,115
受取家賃	10,937	11,263
補助金収入	9,002	17,310
助成金収入	3,958	4,719
その他	43,055	12,830
営業外収益合計	73,525	52,375
営業外費用		
支払利息	34,063	32,659
持分法による投資損失	9,347	7,646
その他	3,380	5,672
営業外費用合計	46,792	45,978
経常利益	754,769	791,514
特別利益		
固定資産売却益	73	—
補助金収入	2,110	5,581
特別利益合計	2,183	5,581
特別損失		
固定資産除却損	89	764
固定資産圧縮損	2,025	5,089
減損損失	1,065	4,696
特別損失合計	3,180	10,550
税金等調整前四半期純利益	753,772	786,545
法人税等	257,788	301,529
四半期純利益	495,984	485,015
親会社株主に帰属する四半期純利益	495,984	485,015

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	495,984	485,015
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	3,993	3,865
その他の包括利益合計	3,993	3,865
四半期包括利益	499,977	488,880
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	499,977	488,880

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。